

# アジア現地人材の“心を掴む” コミュニケーション実践セミナー

～モチベーションを高め、深い信頼を築くための行動原則～

## 講師

河谷 隆司 氏  
ダイバーシティ・  
マネジメント研究所代表



## 日時

2012年12月6日(木)  
10:00～17:00

## 会場

日本生産性本部  
(東京・渋谷)

## 参加費

【賛助会員】29,000円  
【一般】35,000円  
DMCチケット:3枚(資料・昼食代 税込)

## 対象

海外赴任候補者、海外トレーニー候補者、海外派遣担当の人事担当者  
日本でアジアビジネスに従事している方、多国籍の社員の部下を持つ方、これから受け入れる方、など

海外赴任、出張前に身につけるべき現地スタッフの心を掴む行動原則およびモチベーションの方法について、具体的なメッセージの作り方や伝え方まで含めて学ぶことができます。  
毎月海外に飛んでいる講師により、現地ビジネスマンへのインタビュー動画を使った実践的講義が展開される。  
事前アンケートにより参加者の要望や疑問を把握。双方向型の講義の中で、アドバイスを受けることができます。

企業を取り巻くグローバル化は、営業拠点や生産拠点を海外に設けるだけに留まらず、海外スタッフの積極的な登用や日本国内への配置など経営の様々なレベルで進んでいます。その一方、これまでどおりの経営体制や社内風土、社員意識により海外スタッフの力を十分に発揮させていない企業も散見されます。今、日本企業に求められているのは、人材の多様性を活かす「ダイバーシティ・マネジメント」を取り入れ、現地人材と当事者意識を共有、更に深い相互理解をしたうえで信頼関係を構築し、これまで日本企業がリーチできなかった多文化の現地市場に迫ることです。  
本セミナーでは、成長するアジア市場に進出していくにあたり、ビジネスの成否を分ける「アジア現地人材の“心を掴む”実践的な対話スキル」について集中的に学ぶことができます。皆様のご参加をお待ちしております。

### 1. アジア現地人材との対話力を高める (現地映像)

#### アセアン編・・・現地人起業家が語るアジア勤務者の要件

- ・アジア赴任者のプレッシャーとジレンマ
- ・なぜ赴任者が十分な尊敬が得られないのか
- ・“インスタントラーメンと刺身”

#### 【講師解説】アジアの対人行動の規範

「尊敬」「温かみ」「表現力」「リーダーシップ」の次元

#### インド編・・・新興国のエネルギーの源泉“ジュガード”

- ・多様性をバネにするインド人のサバイバル戦略
- ・外国人を信じられない日本人へのアドバイス
- ・アジア人材を動機づけるポイントの実践法  
ほめ方・叱り方 定着を促すフィードバック  
MVV(mission・vision・value)とカリスマで人を動かす

### 2. 現地社員から日本人への5つの期待行動

#### 対話型リーダーシップ・プロセスを学ぶ

- 意味を伝える～Communicating
- 相手を巻き込む～Engaging
- チームで働く～Team Working
- 協働する～Collaborating
- 違いを尊重する～Respecting (講義と質疑応答)

### 3. 異文化間でどう信頼を築いていくか: 失敗と教訓

#### 中国・日本編・・・有能人材の流出への対応策

- ・有能人材流出の3大原因と打開の根本策
- ・あうんの呼吸で失敗し続ける日本人マネージャー
- ・ワークライフバランスに悩む外国人社員への対応のコツ
- ・現地社員にホウレンソウを促すためにすべきこと
- ・深い仲間意識を作る日常の配慮と行動  
(DVD視聴と討議)

### 4. 外国人社員や現地顧客の懐に入る対話技法演習

#### 当事者意識を植え付けて対人影響力を高める

#### “ENGAGEMENT”の3ステップ

- バーニングメッセージ(琴線に触れるひと言)
- アラインメント(対立するニーズを揃える)
- ホールド(行動へのダメ押し)
- ・現地事例を用いてバーニングメッセージの作り方と伝え方を実践指導します。  
(英語でのロールプレイと講師の実技指導)  
ご参加者の英語理解のレベルに応じて進行いたします。

講師

## 河谷 隆司 氏

ダイバーシティ・マネジメント研究所 代表

1992年～2008年、マレーシア クアラルンプール在住。(学)産能大学国際部講師、(社)日本在外企業協会・在外特別アドバイザー、マレーシア戦略国際問題研究所・日本研究センター客員研究員、(財)海外職業訓練協会・国際アドバイザーなどを経て現職。主に日本企業のグローバル人材育成で、アジア、中国、欧米、日本の世界拠点へ出講中。アジアではグローバル日系企業向けの異文化マネジメント教育の草分けとして1991年以降、現地経営教育機関や経済団体、マスコミ等で活動する。シンガポール日本商工会議所のマネジメントセミナーは13年目になる。研究テーマとしては、グローバル人材開発、日本型経営、異文化リーダーシップ、ダイバーシティ・マネジメント。著書は『英語の話せるボスになる』、『アジア発異文化マネジメントガイド』、『ワーキング・トゥゲザー』等、監修DVD『多文化チームマネジメント』他多数。

会場

日本生産性本部 生産性ビル

東京都渋谷区渋谷3-1-1 JR渋谷駅下車 徒歩8分

お申込について

- お申し込みは、下記「参加申込書」をFAXでお送り下さい。開催2週間前までに郵送にて請求書ならびに参加証をご送付申し上げます。前日までに参加証が届かない際は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- 参加申し込み後のキャンセルは原則ご遠慮いただいております。やむを得ずご欠席の場合は、代理の出席をご検討いただき、速やかにご連絡下さい。なお、キャンセルの場合は下記日程よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

キャンセル日	キャンセル料
開催日7～4営業日前	参加費の30%
開催日3営業日前～前日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額

ホームページからもお申し込みができます

日本生産性本部 ダイバーシティ研修

検索

グローバルコースのボタンをクリックして下さい。

### 参加者の声

- 極めて実践的な現地従業員との相互理解を図るためのコミュニケーションのポイントを短期間で聞けたことは大変有意義だった。
- 全てのプログラムが双方向の進行だったので、深く考えながら参加できたことが非常に良かった。
- 講師の永年の経験に基づき、具体的な体験談も交えながらレクチャーをいただけたので状況などもイメージしやすくとても分かり易い内容だった。

### 著書

ワーキング・トゥゲザー！

- 世界12カ国の職場の生産性を高めた実践ノウハウ



### 賛助会員入会のお勧め

日本生産性本部の会員になると、セミナー等の参加割引や各種特典があり大変お得です。年会費は、法人会員の「企業」の場合、企業規模に応じて、「労働組合」の場合は一口5万円からとなっております。詳細はセミナー担当までお気軽にお問い合わせください。

## 「アジア現地人材の“心を掴む”コミュニケーション実践セミナー」参加申込書

下記個人情報に同意の上、本セミナーに申し込みます

年 月 日

貴組織名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
業種 従業員数	1. 製造業 / 2. 非製造業 名(うち男: 女: )	会員区分	1. 賛助会員 / 2. 一般
お申込責任者 ご氏名	ふりがな	E-mail	
ご所属		お役職	
参加者	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職
	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職

#### 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込まさせていただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、『ダイバーシティ推進プログラム』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、資料の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、ワークライフ部(担当: 高柳 連絡先: 03-3409-1122)または総務部個人情報保護担当窓口(03-3409-1112)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

## 公益財団法人日本生産性本部

ワークライフ部 ダイバーシティ・マネジメント・カレッジ(DMC)係 担当: 高柳  
〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 TEL:03-3409-1122 FAX:03-3409-1007  
URL: <http://www.jpc-net.jp> E-Mail: [dmc@jpc-net.jp](mailto:dmc@jpc-net.jp)

# FAX: 03-3409-1007